



大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

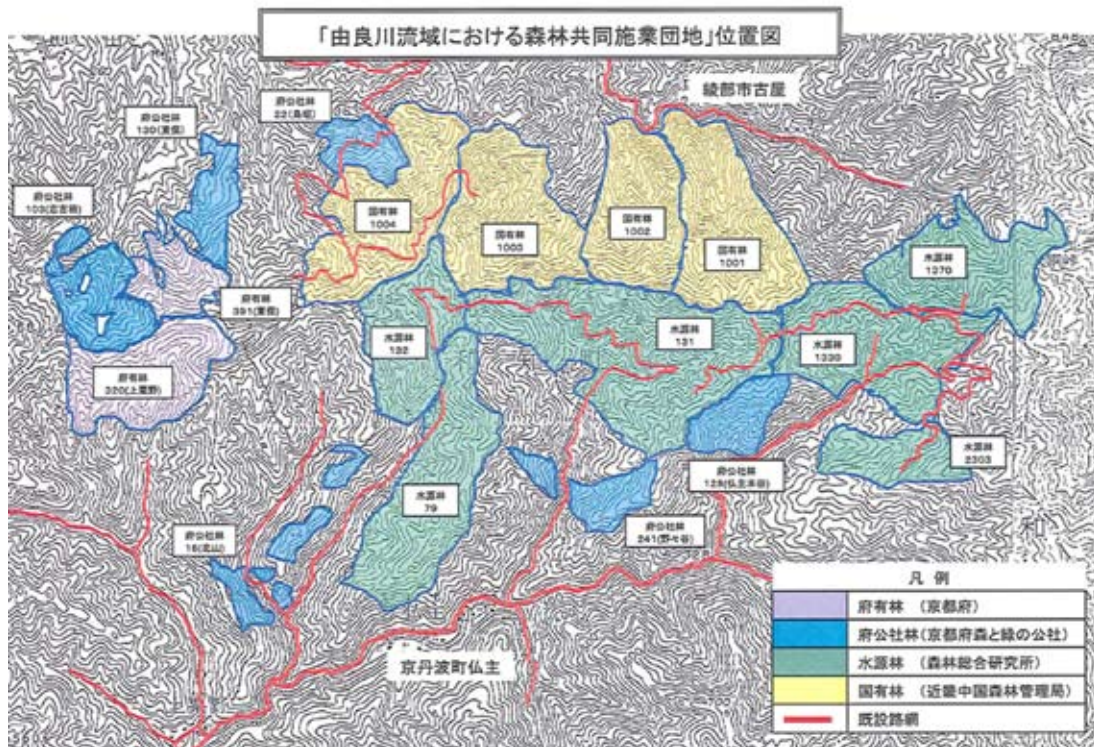
トピックス

京都府初の民有林と国有林の連携による「森林共同施業団地」を設定

【京都大阪森林管理事務所】3月中旬に、京都府公館レセプションホールにおいて、「由良川流域における森林共同施業団地の設定に関する協定」締結式を開催しました。

近畿中国森林管理局では、京都議定書の温室効果ガス削減目標の着実な達成に向けて、民有林と国有林が連携して、計画的な森林整備の実施や効率的な路網の作設を進める「森林共同施業団地」の設定を積極的に進めています。

京都大阪森林管理事務所では、一昨年より、「由良川流域における森林共同施業団地設定に関する連絡会議」を設置して、綾部市古屋及び京丹波町仏主周辺（古屋国有林周辺）を対象に、民有林との連携による森林共同施業団地の設定に向けた検討を進めて参りました。連絡会議では、4回の会合と現地検討会を開催して議論を進め、この度、京都府初の森林共同施業団地設定に関する協定の締結に至ることができました。



今回締結した協定では、京都府の府有林85ha、(社)京都府森と緑の公社の公社造林102ha、(独)森林総合研究所森林農地整備センターの水源林571ha、当所の国有林294ha、合計1,052haを対象として、今後6年間、協定締結者が相互に連携を図りながら、計画的な森林整備と効率的な路網の作設を行うこととしております。

協定締結式には、協定者を代表して、京都府の今西伸雄農林水産部長、(社)京都府森と緑の公社の池谷和博常務理事、(独)森林総合研究所森林農地整備センターの関充利京都水源林整備事務所長、及び京都大阪森林管理事務所の福田所長の4名が、立会人を代表して、京都府森林組合連合会の青合幹夫代表理事専務、綾部市の白波瀬清孝農林課長、京丹波町の一谷寛産業振興課課長補佐、綾部市森林組合の四方悦郎組合長、及び京丹波森林組合の谷峰男組合長の5名、合計9名が出席しました。

当日は、高山流域管理調整官より、協定締結の経過と趣旨について説明を行った後、協定者及び立会人の代表が協定書の内容を再度確認した上で、協定を締結しました。

協定締結後、今西部長、池谷常務理事、関所長、青合代表理



事専務より、協定の締結を歓迎する旨のコメントが述べられました。

福田所長からは、当所管内の国有林は小面積の団地が散在していることから、森林整備の実施に当たってはコストがかかり増しとなる傾向がある。今回、隣接する関係者の協力により、地域で一体的な森林整備を進めるための基盤ができたことをうれしく思う。今後、継続的な情報交換を行うことにより、関係者が一体となって、計画的な森林整備の実施と効率的な路網の作設に取り組んできた旨コメントを述べました。

最後に、高山流域管理調整官より閉会の挨拶を述べて、協定締結式を終了しました。

今後、今回締結した協定に基づいて、関係者の参画による連絡調整会議を開催しながら、古屋国有林を中心とする森林共同施業団地において、計画的な森林整備と効率的な路網の作設に努める所存です。

関連ホームページ
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/>

流域管理アクションプログラムの策定について

【計画課】近畿中国森林管理局では、以下の6つの重点項目について、各森林管理署、森林管理事務所毎に、平成22年度から3ヶ年の行動計画（国有林野事業流域管理推進アクションプログラム）を策定しました。各森林管理署、森林管理事務所では、地域の皆さまをはじめとする関係者の方々と連携しながら、アクションプログラムに積極的に取り組んで参ります。

1 森林のめぐみの積極的な利用

- 計画的な木材供給の推進 -

○間伐を積極的に実施し、そこから生み出される間伐材を計画的に供給します。

○「安定供給システム販売」により一般材及び低質材の安定供給に努めます。

○地域材・間伐材・未利用材の利用拡大（バイオマス利用含む）に取り組みます。

○関係機関との情報交換を行い、民有林と連携して木材供給に努めます。



安定供給システム販売（間伐材を土場に集積している様子）

2 森林と森林 森林と人とを結びます

- 森林施業の効率化・共通化等 -

○民有林と国有林が連携して森林の整備に取り組む森林共同施業団地を設定します。

○低コスト路網や効率的な作業道の作設を進めるため検討会や研修会を実施します。

○歴史・文化的景観に配慮した森林整備や木の文化の継承のための普及啓発の実施・協議会活動の支援を行います。



森林共同施業団地（協定の調印式）

3 森林を作る人を育てます

- 林業技術の開発・普及・啓発、林業事業者の育成 -

○造林の省力化や森林整備の効率化などの技術の開発・普及に努めます。

また、関係機関と連携して研究や調査、検討会を実施します。



造林省力化のための共同試験（セラミック苗等の植付状況）

○緑の雇用担い手対策に対し、研修に必要なフィールドを提供します。

○林業の担い手確保・育成のため、事業の安定的発注に努めます。

○林業事業者の事業実施に際し、労働基準監督署と連携して労働安全の指導を行います。

4 暮らしと命を守ります

- 安全・安心への取組 -

○復旧治山や予防治山などの実施や保安林での森林整備を関係機関と調整しながら実施します。

○関係行政機関と治山技術の情報交換を行います。



治山事業のPR（現地見学会の実施状況）



地域住民の方々と海岸線の整備（マツの植栽をする住民の方々）

○治山事業を住民の方々に知って頂くために、現地見学会や各種PR活動を行います。

○地域住民の方々と海岸線などの整備を進めます。

5 生きものと共に生きる森林づくりを行います

- 生物多様性保全に配慮した取組の推進 -

○生物多様性に配慮した森林整備(混交林・広葉樹林化)に努めます。

○カシノナガキクイムシやマツクイムシ等の病虫害やシカ等による鳥獣害に対し、関係機関等と連携して森林被害の対策に取り組みます。



シカの被害地の再生 (被害地再生のためのワーキンググループ)

○住民の方々や地元自治体等と連携して希少野生動植物の保全に取り組みます。

○自然保護団体やボランティア団体等と連携し、荒廃した森林の再生や里山整備に取り組みます。

6 活動の場として森林を提供します

- 下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等 -

○森林環境教育のため、森林教室や職場体験、観察会などを実施します。

○学校やボランティア団体の体験活動や企業のCSR活動の場所として森林を提供します。

○森林・林業の体験活動に対し技術支援、安全指導などを行います。

○地域のイベントに参加し、地域の皆さんとの交流を深めるとともに、森林・林業や森林環境に関する情報を提供します。



森林環境教育の実施 (森林教室の様子)

地域ニュース

「オオクワガタの棲める森づくり」植樹祭

【箕面森林環境保全ふれあいセンター】5月9日、好天下、大阪府箕面市の(エキスポ'90みのお記念の森)で「オオクワガタの棲める森づくり」の植樹祭を開催しました。

この取組は、ヒノキ、スギを伐採した跡地を、クヌギ、コナラなどの落葉広葉樹林に転換することによって、昆虫の宝庫である箕面の山でオオクワガタの棲め

る森をつくろうというもので、箕面市内の幼稚園や小学校の子どもたちによって集められたクヌギ・コナラなどの種子(ドングリ)を、約1年間市民の皆様にご家庭で育てていただいた苗木を植樹しました。



参加された個人のご家庭で育てられた苗木を丁寧に植え付け前の準備及び植樹をしている様子

当日は、ドングリの里親約160名とボランティアなど総勢260名が参加され育てた苗木を「カミネッコン」という再生段ボールの植木鉢に移し替え、「大きくなあれ」「早くオオクワガタがやってくるように」など思いを込めて山に返しました。

植樹行事終了後は、「オオクワガタの棲める森づくり」のイメージソング「未来の森」を作っていただいたシンガーソングライターの「彩(あや)さん」によるミニコンサートが行われ、さわやかな新緑の中での彩さんのピュアな歌声が響きわたりました。

関連ホームページ

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/

タケノコ掘って熊野古道を整備

【和歌山森林管理署】和歌山県新宮市の御手洗国有林内にある世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の一つ熊野古道「高野坂」で、古道整備を目的にタケノコ掘りと孟宗竹の伐採作業を行い、一般から募ったボランティア21名とOB4名、当職員7名が汗を流しました。

御手洗国有林の一部に孟宗竹が0.5ヘクタールにわたり過度に侵入し、古道本来の景観を損なう原因となっているため、平成17年度からボランティアの協力により古道整備を行っているもので、今回で6回目となります。

参加したボランティアは、新宮市内をはじめ大阪府から参加、3分の1がリピーターであることから古道整備への理解も年々増している感があります。

署長から「参加者同士が協力し合って、世界文化遺

産を整備することはとても意義深いことであり、今後も継続して行っていきたい。」と挨拶。当職員による作業手順の説明と安全指導の後、4班に分かれて約2時間の作業となりました。

土から頭を出したタケノコの収穫では、参加者同士が掘り方や鍬の使い方をアドバイスし合うなど楽しそうに作業に当たり、約80本のタケノコを収穫しました。その後は生長した竹約50本の伐採作業を行い、林内は明るく、古道周辺の景観もすっきりとなりました。



タケノコを掘る小学生

ボランティアの協力による熊野古道の竹林整備



初めて参加された新宮市内67歳の男性は、「今回はひとりだったが、来年は是非孫を連れてきたい」と掘ったタケノコを手を笑みを浮かべながら話していました。

また、この様子は新聞社、地元ケーブルテレビで取り上げられ、世界文化遺産の保全と国有林の関わりについて大きなPRとなりました。

関連ホームページ
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/wakayama/>

かまがみね 釜ヶ峰山国有林で森林教室

【広島北部森林管理署】広島県庄原市にある釜ヶ峰山国有林内の「ふれあいの森・釜ヶ峰山森林浴公園」で庄原市立口南小学校こうなん全校児童76名を対象にした森林教室を実施しました。

当日は教職員10名、報道関係者6社、庄原市職員や釜ヶ峰山振興会代表などが加わり、アベマキの巨木林の中、キツツキのドラミングやツツドリの声が響きわたる中で森林浴を満喫しました。

釜ヶ峰山の神社を再建した杉谷奉賛会長、庄原市役所口和支所長代理などから神社や地域振興のお話を伺った後、約1時間の森林教室を広島北部森林管理署職員が行いました。

国有林の概要説明の後に、手遊びソング「大工のキツツキさん」、釜ヶ峰山国有林に住む動物を調べて絵入りカードにし、質問形式で学ぶネイチャーゲーム「私

は誰でしょう」を行い、登山中の観察ポイントを遊び心満載で教えると共に、創作紙芝居「雨の子レイン坊やの冒険」を児童に披露し森林教室を終えました。



自然（森林）の中で職員による説明を熱心に耳を傾ける小学生

その後児童達は、職員と別れて城跡の展望台へ登山。お弁当を食べ新入生の歓迎会行事の後に下山した。この様子は当日のNHKテレビに放映されました。

参加した児童の貞岡敏登（はると）君（5年生）は「森林のことが良くわかり緑が一杯で楽しかった。」と感想を語りました。

関連ホームページ
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hirosimahokubu/>

お知らせ

第9回森と木の絵画コンクール募集について

自然にふれあう機会の少ない都市の子供たちに、森や木の姿を観察しながら絵画に取り組むことを通じて、自然に対する関心を高め、さらには自然を大切にすることを育み、日常生活の中で自然について考える機会を広げることを目的として「絵画コンクール」を実施します。

テーマ：「私の見つけた木」

なお、応募につきましては、大阪府内の小学校に限定させていただきます。

詳細につきましては、後日ホームページ等でお知らせいたします。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/event/kaiga.html>

局庁舎耐震改修工事について

近畿中国森林管理局では、ただ今、庁舎の耐震改修工事を行っております。来局される方々には、多大なご迷惑をおかけして申し訳ありません。

ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

工事期間：平成23年3月下旬までの予定